

平成21年度上期 福島第一品質監査部 活動状況報告

原子力品質監査部 福島第一品質監査部

1. 業務品質監査（平成21年4月～平成21年9月実施分）

監査対象部門	監査実施期間	監査結果	
		監査概要	指摘・要望事項 等
広報部 情報発信グループ	H21.5.21～H21.6.8	監査対象業務として「報道対応業務」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】なし
防災安全部 防護管理グループ	H21.4.24～H21.6.9	監査対象業務として「発電所（構内）出入監視業務および消防対応業務」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】 委託先への貸与機器の管理番号等の指定がされていないこと、かつ個々の委託先が各々点検しているため、貸与機器を識別するための管理番号を通知する等、委託先が適切に管理できるよう改善することを要望する。
第二保全部 原子炉プロジェクトグループ	H21.5.12～H21.6.11	監査対象業務として「2号機 第24回定検 炉内構造物 外観検査」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】なし
第二保全部 保全計画グループ	H21.5.26～H21.6.15	監査対象業務として「予算管理業務」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】なし
総務部 建築グループ	H21.5.13～H21.6.22	監査対象業務として「建物設備点検業務」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】 品質目標のアクションプランの実施状況が実績値のみで管理されていたため、実施内容(D)、検討・課題事項(C)、措置・展開(A)まで管理することを要望する。 建築Gは不適合処置において、他グループの処置の必要があったものの、そのまま抱えており、その間に不適合が再発していたため、そのような際は不適合管理委員会に新たなアサイメント先の発行を速やかに依頼すること等を要望する。
品質・安全部 安全管理グループ	H21.6.3～H21.7.3	監査対象業務として「不適合管理業務」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】なし
品質・安全部 品質保証グループ	H21.6.11～H21.7.9	監査対象業務として「外部監査の実施状況」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】なし
技術総括部 放射線安全グループ	H21.6.10～H21.7.10	監査対象業務として「ランドリー業務」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】なし 【良好事例】 ランドリー業務関連では、同時定検時に不足する保護衣・保護具の1F～2F間融通による購入費の削減が行われていた。放射線管理部門では数年前より、同一仕様での一定量購入による購入単価の低減を目的として、サイト毎に異なる保護衣等の購入仕様の統一化をはかってきている。標準化による仕様統一は、調達における有効な原価低減方策であり、2Fとの融通することにより業務効率化に繋がった事例といえる。
第一運転管理部 放射線・化学管理グループ 第二運転管理部 放射線・化学管理グループ	H21.6.26～H21.7.16	監査対象業務として「放射性雑固体廃棄物管理業務」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】なし

監査対象部門	監査実施期間	監査結果	
		監査概要	指摘・要望事項 等
第一保全部 タービングループ	H21.6.10～H21.7.28	監査対象業務として「2号機 循環水配管伸縮継手修理」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】 伸縮継手内面塗装は、工事追加仕様書・工事施工要領書ともに当社立会項目として記載されていたにも拘わらず(当社要求事項)、当社及び受注者両者の管理から見過ごされたことにより未施工となった。 【要望事項】 伸縮継手の現地組込は、伸縮継手に記された表示に基づいて施工しているとのことから、現地組込時の管理ポイントになっている。現地での正しい組込が確保されるためにも、伸縮継手外側表面に記すよう購入追加仕様書に当社要求事項として明確にすることを要望する。
第一運転管理部 第二運転管理部 発電グループ	H21.7.16～H21.8.26	監査対象業務として「危険物管理業務」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】 危険物施設の定期点検等を行った結果については、「防火管理要領」に基づき、「指名された危険物保安監督者」が適切に確認を行っていない。 【要望事項】 油圧制御用作用油ドラム缶など、他グループが危険物倉庫へ入庫されたものについては、保管・管理が曖昧になっていることから、管理責任者を明確にし管理することを要望する。 油圧制御用作用油については、購入箇所・管理箇所(第一・第二保全部)が複数となり、危険物倉庫の在庫管理・再利用もされていないことから、一元管理することを要望する。
広報部 地域渉外グループ	H21.8.7～H21.9.1	監査対象業務として「立地地域との接触機会拡大業務」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】なし 【良好事例】 平成15年度から一度も懇談会等を開催できなかった双葉町2行政区を含め、初めて大熊町、双葉町全行政区において懇談会を開催することができ、多くのご意見等を聴取できており継続的・地道な活動の成果と評価できる。
総務部 資材グループ	H21.8.6～H21.9.10	監査対象業務として「不用品認定業務(PCB管理業務含む)」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】 現品照合は、PCB汚染物が所在不明となっていないか、またPCB特措法に基づく届け出に漏れがないか確認する重要な業務であり、実施年月日の記録は実施の証拠となるものである。使用中のPCB汚染物の現品照合に対して、照合実施年月日が管理台帳等に記録されていなかった。 3次マニュアルにおいて、発電所各グループで保管する記録を綴じ込むファイルは、図書分類コード表に基づき的確に分類し、保管期間を記載することが定められている。マニュアル上で保存管理が定められている記録について、図書分類コード・保管期間の管理がされていなかった。 【要望事項】 PCB微量混入に関する2次マニュアルでは、保管施設は、原則として特管産業廃棄物の専用施設とし、保管に必要なもの以外は置かないことが定められている。PCB汚染物倉庫内に置いていた空ドラム缶内に、性状不明な液体が入っていることを発見したこと、資材Gでは鍵の貸し出し簿を付けるなどの管理を実施していなかったことから、PCB汚染物保管倉庫内での作業に対する管理を改善し、かつ同倉庫の鍵を保管する他部署へも水平展開するよう要望する。
第一保全部 計測制御(1・2号)グループ	H21.7.29～継続中	監査対象業務として「2号機 原子炉隔離時冷却系制御盤取替工事」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	監査報告書作成中
第二保全部 タービングループ	H21.9.11～継続中	監査対象業務として「5号機 補機冷却系海水ポンプ本格点検」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	監査報告書作成中

監査対象部門	監査実施期間	監査結果	
		監査概要	指摘・要望事項 等
第一保全部 環境施設グループ	H21.9.2～継続中	監査対象業務として「集中環境施設 蒸気戻り配管取替工事及び同関連除却工事」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	監査報告書作成中
第一運転管理部 1・2号当直	H21.9.10～継続中	監査対象業務として「1号機 非常用電源ディーゼル発電機1A 手動起動試験業務」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	監査報告書作成中

2. 特別監査

件 名	監査実施期間	監査結果	
		監査概要	指摘・要望事項 等
4号機 定格熱出力一定 運転導入に伴う特別監査	H21.7.2～H21.7.6	4号機において、定格熱出力一定運転導入に先立ち、原子力安全・保安院長通達「定格熱出力一定運転を実施する原子力発電設備に関する保安上の取扱いについて」に基づく要求事項である「自主保安活動が適切に実施されていること」を確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】なし

3. 平成20年度下期末、監査継続中等で監査結果が確定していなかったもの

監査対象部門/件 名	監査実施期間	監査結果	
		監査概要	指摘・要望事項 等
第二保全部 電気機器グループ	H21.2.9～H21.4.2	監査対象業務として「6号機 建屋防火扉機能確保対策工事」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】なし
総務部 土木グループ	H21.3.5～H21.4.17	監査対象業務として「海象観測装置用電線管修理工事」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】 土木Gの発注する請負工事の工事追加仕様書は、「土木工事共通仕様書」、「工事共通仕様書[原子力]」を併記し両仕様書に追加する形態としている。両仕様書で記載に相違がある場合などの適用について明確でないため、土木工事共通仕様書のうち適用する範囲（例えば、章、節）などを明記するなど、追加の基となる仕様書あるいは範囲を明確にすることを要望する。
第一保全部 計測制御(3・4号)グループ	H21.3.24～H21.4.21	監査対象業務として「3号機 制御棒駆動機構ポンプインターロック改良工事」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】 第一保全部計測制御(1,2号)G、(3,4号)Gと第二保全部計測制御Gで同種工事を実施する場合、「安全上重要な機器に関する補修工事に係る法令上の手続きの要否検討の記録」作成については、グループ間で調整の上判断することを要望する。
広報部 お客さまサービスグループ	H21.3.12～H21.4.2	監査対象業務として「展示設備運営管理業務」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】なし

以上